

テーマは「**優しさ**」住まいの福祉について考えます。 優しさ通信NO. 1  
ここでは障害者のことを、「障がい者」と記しています。ご理解ください。

## 平成28年8月の優しさ通信



### 原因たんぱく質を撮影 京大 アルツハイマー病診断

京都大学は、アルツハイマー病の原因物質であるタウたんぱく質が脳に蓄積する様子を画像でとらえる技術を開発しました。早期診断技術として実用化を目指します。

(2016年7月4日 日本経済新聞記事から抜粋)



### 発達障害ADHDの原因 特定の遺伝子重複 阪大解明

注意力や落ち着きがなくなる注意欠陥多動性障害（ADHD）などの神経発達障害は、特定の遺伝子が重複して存在すると引き起こされることを、大阪大学が発表しました。

(2016年7月6日 日本経済新聞記事から抜粋)



### 認知症予防 企業が動く

認知症予防をキーワードとした企業の動きが広がってきました。

旅行が認知症の原因とされる脳の萎縮を抑えるかどうかなどを検証。食品業界では、認知機能の向上をうたう商品が登場。高齢者向けの運動プログラムでは、楽曲に合わせて運動と簡単な計算をする内容で、認知症予防効果をアピール。

2025年には65歳以上の5人に1人が認知症になるとの予想。

現時点で予防効果が医学的に確立されているのは運動だけ。

(2016年7月7日 日本経済新聞記事から抜粋)



### 高齢者世帯増加 全世帯の1/4 厚労省調査

厚生労働省が発表した国民生活基礎調査によると、2015年6月時点で高齢者世帯は12714,000世帯で、初めて全世帯の4分の1を超えました。

「高齢者世帯」は、65歳以上の人のみか、これに18歳未満の未婚の人が加わった世帯を指します。前年より50万世帯増えて、全世帯の25.2%を占めました。調査開始以来の最大を記録しました。

(2016年7月13日 日本経済新聞記事から抜粋)



## 介護に備える 費用のめどは？

### 自宅で総額300万～400万円程度

公的介護保険は、介護が必要な度合いに応じて2段階の「要支援」と5段階の「要介護」に分かれています。

公的介護保険で賄える限度額は地域で異なりますが、自宅介護の標準的な例では、最も重い要介護5で月に360,650円強。そのうち、利用者負担は費用の1割、所得が多いと2割になります。

でも、高額介護サービス費という一定金額以上は払い戻してくれる仕組みもあります。一般的な所得なら37,200円が最終的な負担額の上限で、これを超えると払い戻してくれます。

生活保険文化センターの調査では、実際に払った費用の平均は、自宅介護の場合で月45,000円でした。介護保険の対象外の費用もあるからです。

介護の期間は平均4年11か月。自宅介護の月平均費用45,000円をかけると約266万円。

特別養護老人ホームは、月に5万～15万円程度。入所を待つ人がとても多いので、昨年4月からは原則要介護3以上に限定されました。

有料老人ホームは、高額な入居一時金を払って、さらに月に15万～30万円程度かかるのが一般的な目安です。一時金と5年程度の入所で計2000万円程度かかることも。

サービス付き高齢者向け住宅のうち、介護費用がほぼ定額で施設内介護がついているタイプでは月10万～25万円程度。

厚生労働省の統計では、80～84歳でも介護保険の受給者の比率は、男性で18%、女性で27%。85～89歳でも男性で32%、女性で49%。

(2016年7月16日 日本経済新聞記事から抜粋)



## 知的障がいの生徒に体罰 大阪の府立支援学校教員

大阪府立難波支援学校で、重度の知的障がいがある高等部1年の男子生徒が、担任の男性教員から投げ飛ばされるなどの暴力を受けていたことが分かりました。

生徒は4～6月、教員から3回にわたり投げ飛ばされたり、腕をたたかれたりしました。

男子生徒は意思疎通が不自由で、虐待を目撃した他の生徒が保護者に相談し発覚しました。

(2016年7月21日 日本経済新聞記事から抜粋)



## 電動車いす 誤発進防げ

### 消費者事故調 操作法見直し求める

「ハンドル型電動車いす」を巡る死傷事故が相次いでいることを受け、消費者安全調査委員会は、原因や再発防止策を盛り込んだ報告書をまとめました。

体調の急変で誤発進する事故を減らすため、アクセルレバーを軽く押すだけで発進する操作方法の見直しを求めました。

運転者の身体能力の確認を強化することも必要としました。

ハンドル型電動車いすは道路交通法上は歩行者として扱われ、運転免許は要りません。

現在の使用台数は、85,900台と推定されます。

2008年～2014年で死亡事故は36件、重傷事故は15件ありました。このうち4件は踏切などで待機中に意図せず発進していました。

(2016年7月23日 日本経済新聞記事から抜粋)



### 死亡17人 首に致命傷 相模原殺傷 大半、ベッド上で発見

相模原市の障がい者施設「津久井やまゆり園」で刺殺された19人の入所者のうち、17人が首を刺されたことが致命傷になって死亡したことが、神奈川県警津久井捜査本部が公表した司法解剖の結果から分かりました。

救急隊が駆け付けた際、犠牲者全員が死亡しており、そのほとんどがベッドの上で発見されたことも判明しました。

犠牲者の手や腕に、抵抗した際についたとみられる傷は確認できなかったといいます。

#### 住民や関係者 献花台に次々

相模原市の男性は、知的障がいのある16歳の長男ら家族4人で訪れました。「弱者に暴力をふるって、身勝手な思想をかなえようとするなんて許せない。」障がい者の親として「大変なこともあるが、我が子はいてくれるだけで幸せなんです。」と思いを吐露しました。

(2016年7月29日 日本経済新聞記事から抜粋)



テーマは「**優しさ**」住まいの福祉について考えます。 優しさ通信NO. 4  
ここでは障害者のことを、「障がい者」と記しています。ご理解ください。



## 今月の福祉用具－入浴

### その8 能力別の入浴行為のポイントその3

#### 介助移乗・移動タイプ

- ・ベッドから浴室までの移動、脱衣、洗い場への移動、洗い場での姿勢保持、浴槽の出入り、浴槽内での姿勢保持などの各動作をどのように解決するのかを十分検討する必要があります。
- ・本人の身体機能、介助力、住宅環境の状況によって、必ずしも在宅での入浴が賢明とは限らず、入浴サービスなども考慮する必要があります。
- ・在宅で介助入浴を行う場合、ベッド上で脱衣を行い、介助用シャワーキャリーや各種リフトを利用することが多くあります。
- ・留意する点は、介助動作や福祉用具のためのスペースの確保、本人や介助者の能力や住宅環境に応じたリフトの仕様、移動や姿勢保持を考慮したシャワーキャリーの仕様、入浴姿勢が安定する浴槽形状などです。
- ・リフトを利用して入浴する場合は、リフトと浴槽の位置関係、浮力で体が浮かない浴槽形状などが重要となります。

(参考：福祉住環境コーディネーターテキスト&福祉用具専門相談員研修用テキストより)

